# 令和5年度公益活動事業補助金　交付決定内容

（単位：円）

| No. | コース | 事業分野 | 団体名 | 決定 | 事業名/事業概要(申請書類から転記) | 事業費総額 | 補助金申請額 | 決定額 | 交付条件/不交付理由 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | テーマ設定型事業コース | 保健・医療または福祉の増進 | 社会福祉法人　北ひろしま福祉会　就労センタージョブ | 交付 | 事業名：にぎわいの創出や魅力づくりに寄与する事業<br><br>〇事業概要<br>　現在、私たちの運営するレストランでは、『食』と『アート』で豊かな空間を作り上げようということにチャレンジしています。このチャレンジのきっかけは、やはり障がい者施設ということで、ちょっとだけ社会との距離を感じてしまうことがありました。でも、それは私たちの働きかけが不足していたため、障がい者への正しい理解、活動や存在を知る機会がなかったことにも一因があるのだろうと考えました。そのため目標の一つとして“交流人口を増やそう”ということをテーマにし、そのツールとして『アート』を選択しました。レストランの中をギャラリーとして活用し、北海道にゆかりのある作家さんと共に空間づくりに努め、また地元の作家さんと共にイベントを開催するなどし、昨年は1年間の来店者数が20,000人を超え、当初の目標であった交流人口を増やすことに一定の効果がありました。特に地元の客様から食の満足、アートのある空間の豊かさ、地元にこのような場所があることをうれしく思うといったご意見をいただくことが増えました。<br>　今年度は、“アートでまちづくり”というチャレンジテーマを掲げ、先駆的な取り組みをしているまちや事業所と協働する機会を設けていきたいと考えています。障がいの垣根を超えて、すばらしい作品に触れ、『たのしむ・かんじる・かんがえる』ことで、自分の住むまちが楽しく豊かな場所になるよう働きかけていきます。<br>　地元の作家・学生・学校。住民の友好な交流は、魅力あるまちづくりの大切な要素だと感じています。<br>●実施方法<br>◇対象者：特に限定はしておりませんが、地元の方又は近隣市町村にお住まいの方をイメージしています。<br>◇日程：7/1（土）～7/31（月）アートの展示会　※期間中の7/29（土）にトークイベントを開催予定<br>◇場所：レストラン&ベーカリーカフェ『にじのかかるところ』<br>◇内容：特定非営利活動法人あめんぼとの協働アートイベント&展示会（群馬県桐生市にある芸術活動支援団体）<br>桐生市の地元産業である手工芸とアートが協働し、まちづくりを実践している先駆的なまちである。すばらしい作品が見られるとともに、アートによってどのようにまちが変わっていったのか、住民の意識はどのように変化したのかなど、まちづくりの参考になるお話を聞く機会を設けます。 | 360,000 | 240,000 | 171,000 | |
| 2 | テーマ設定型事業コース | 子どもの健全育成 | 特定非営利活動法人　ゆとりの | 交付<br>※条件付 | 事業名：子どもの居場所づくり　イチゴ教室の展開<br><br>〇事業概要<br>　今子どもたちは、家庭、学校で過ごし、そのあとは、家庭の都合で月曜から土曜日を学童保育で過ごすか塾かお稽古事に通うかで過ごしている。しかし一方で息苦しさを覚える子供も少なくない。そこで、子どもにとっての第3あるいは第4の居場所を提供することで、孤立予防に寄与したい。また、そこでは主体的に協同して有意義な居場所づくり、活動づくりを試行することで、子どもの健全育成に寄与したい。<br>　なお、このイチゴ教室の取り組みは、北広島市及び北広島市教育委員会の後援の下で2022年8月から始まり、現在に至っており、地域に認知されつつある。<br>●実施方法<br>・対象は幼児（保護者同伴）小学生から高校生までで、会場に来ることができる者<br>・毎週水曜日14:30～17:30を基本とする。<br>会場は、NPO法人ゆとりの（北広島市大曲緑ヶ丘5丁目12-1）とその周辺の雑種林、畑など。<br>・主なプログラム　参加者はまず始めに、宿題や自主学習を行う。そのあと、参加者で相談して自主活動を行う。内容は、複数で行うボードゲームやサッカーやバドミントンなど。また、新聞づくりや小物づくりなど希望を大事にしながら一緒に取り組む。最後は振り返りなどをして終える。<br>・集団になじまない子どもは、しばらくの間は、読書部屋や遊びの部屋などで、少人数で過ごすが、その他は、「みんなでする」を優先し、コミュニケーションを大事にする。<br>・また、教員資格のあるものや大学生ボランティアなどで若干の学習相談、支援も行う。<br>加えて理事長の中高大学での指導経験、新聞社勤務での経験や支援スタッフの持つ小中校の教員免許や特別支援教育の経験を活かしていきたい。 | 480,000 | 320,000 | 229,000 | ①使用料及び賃借料の単価の根拠を示すとともに適正な単価設定であるか精査を行うこと。<br>②活動場所の貸借契約を含め、法令に従い適正な手順による手続きや契約を行うこと、また、その賃貸契約について証拠書類の写しを提出すること。<br>③本補助事業が市内の広域を対象としていることに鑑み、新規利用者数を増やすよう努めること。<br>④継続して事業を実施していくための資金調達を検討すること。 |